

優良賞 「ひだまり」

帯広市立帯広第二中学校 3年5組

とても丁寧でじっくり時間をかけて書き上げている様子が目に浮かぶ新聞です。色使いも優しく、イラストなど工夫も見られます。また、自分たちが考えていることや思っていることを素直に文章にして表現しているところがとてもいいです。仕切りの段組線が太いところがあるので気をつけましょう。

佳作

「HOPE」

芽室町立芽室西中学校 3年A組

トップ記事、セカンド記事とも学習に関する話題をもつてきて、関心の高さがわかります。また、あえて色を使わずにモノクロに仕上げたのは逆に目新しさを感じます。ただ、そうであれば、見出しの文字にひと工夫が必要だと思います。

佳作

「飛鳥」

芽室町立芽室西中学校 3年B組

各記事の見出しの文字に工夫が見られます。また、記事の内容を適切に表現したものになっており、読者の目を引く見出しです。ただ、地紋がなく、特にモノクロなので、白い部分が目立ちます。ドットやイラストなどを入れていくと楽しい感じになります。

佳作

「呵え治樹くん!」

帯広市立帯広第二中学校 3年1組

適度に色を使って効果的にメリハリをつけています。記事の内容もわかりやすく、思いが伝わる内容になっ

ています。ただ、レイアウトに関して、すべて枠囲いのようになっており、流れがありません。段組みの線をしつかりと入れるとともに、余分な線を入れないようにしましょう。

佳作

「たまごくん」

帯広市立帯広第二中学校 3年2組

見出し文字の形や色使いの工夫があり、目を引く新聞です。また、記事の選び方については、クラスに関する事で構成されており、クラス情報誌の役割も任せています。レイアウトについては、定番の形を意識し、段組みの線を入れるとともに、枠囲いをしないよう工夫しましょう。

佳作

「ひろみ組」

帯広市立帯広第二中学校 3年3組

色使いに工夫が見られ、各記事の内容が目立つようになっています。また、写真も入れて視覚的にも直感的でわかりやすいトップ記事です。ただ、全体の構成が枠囲い記事の扱いになっていますので、流れのあるレイアウトにするとなおよいです。

◆中学校

学習新聞 1年生の部

講師 十勝中学校文化連盟新聞専門部部长 福留 克志

最優秀賞

「オーストリア新聞」

音更町立共栄中学校 1年B組 高橋 寿乃葉

紙面構成に見せる工夫がたくさん見られ、読み手の